

ふれあい わたり

—参加・ふれあい・話し合い—

No.26

平成23年10月15日

編集・発行
渡里住民の会
広報部
事務局
☎221-3873

印刷
山田美術オフセット印刷



変シーン



玉手箱



小さなお客様



お色直し

第五十回

市民運動会

柴田 繁

ここ数年、運動会は雨にたたられ受難続きでしたが、今年は別格、前日のテント設営から心はずむ。朝、花火を合図に着替えて会場に向う。

以前は十三単位の子ども会でチームを編成し対抗戦を実施していましたが、現在は八単位のみ、少々寂しい気もします。中学生の参加（五中生による部活対抗リレー）や、昼休みのアトラクション（小学生金管バンド演奏や高齢者による踊り、渡里ふれあい太鼓の演奏）が大会を盛り上げ、観客を魅了しました。

子ども会記念行事・田んぼプロジェクトで使われた「かかし」が見守る中、熱戦は台四区の優勝で幕を閉じました。

年に一度の市民運動会、老若男女が童心にかえり、走る・跳ぶ・投げる。

又、来年もあいましよう。天候に感謝の一日でした。

二十三年度 住民の会総会

**震災で市民センター
使用不可能
堀公民館で開催**

平成二十三年度、渡里住民の会総会が、五月二十一日（土）堀公民館にて開催されました。通常渡里市民センターホールで行われておりましたが、三月十一日（金）の東日本大震災の被害にあい、改修工事が進められて使用が出来ず、会場を変更しての開催となりました。

平成二十二年度事業・決算・監査報告に続いて、二十三年度事業・予算案が審議され原案通り承認されました。

本年度は東日本大震災もあり、防災・避難所のありかた等の活発な提案や意見が交わされました。

課題も残されましたが、明るい雰囲気の中で定例総会は終了しました。



質疑応答



総会会場

平成22年度 渡里住民の会 収支決算書

(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

1 収入の部

| 科目 | 予算額 (A) | 決算額 (B) | 増減額 (B)-(A) | 摘要 |
|----------|-----------|-----------|-------------|---|
| 会費 | 295,100 | 286,500 | △8,600 | 2,865世帯×100円 |
| 市民運動会協賛金 | 840,000 | 768,400 | △71,600 | 2,562世帯×300円 |
| 補助金 | 2,834,180 | 2,782,530 | △51,650 | 地区活動推進事業補助金 200,000 市民憲章推進事業費補助金 200,000 地区会活動費 (地区割 45,000 世帯割 44,880) 89,880 地区ごみ減量推進事業補助金 50,000 市体育協会補助金 22,000 地区防災組織補助金 50,000 地区住民活動推進事業補助金 149,600 市民運動会補助金 307,000 事務委託費 1,714,050 |
| 繰越金 | 149,196 | 149,196 | 0 | 前年度繰越金 (内 市民運動会 41,533) |
| 雑収入 | 320,158 | 279,143 | △41,015 | 広報紙広告料 市民運動会祝金、利息等 |
| 計 | 4,438,634 | 4,265,769 | △172,865 | |

2 支出の部

(単位：円)

| 科目 | 予算額 (A) | 決算額 (B) | 増減額 (B)-(A) | 摘要 |
|--------|-----------|-----------|-------------|------------------------|
| 会議費 | 60,000 | 60,999 | 999 | 総会、役員会ほか |
| 事務費 | 80,000 | 80,000 | 0 | 事務用品 (消耗品、用紙代ほか) |
| 事業費 | 1,022,000 | 797,642 | △224,358 | |
| 内 | | | | |
| 広報部 | 270,000 | 256,200 | △13,800 | 広報紙発行、行事等の取材・記録、研修ほか |
| 自治部 | 30,000 | 10,000 | △20,000 | 会議ほか |
| 生活環境部 | 75,000 | 69,245 | △5,755 | 地区内一斉清掃、花壇コンクール花壇審査ほか |
| スポ・レク部 | 250,000 | 202,210 | △47,790 | 各種体育行事ほか |
| 福祉厚生部 | 50,000 | 32,979 | △17,021 | 救急救命講習会、高齢者への手紙配布ほか |
| 生涯学習部 | 147,000 | 108,418 | △38,582 | かるた大会、研修ほか |
| 防災対策会 | 100,000 | 71,590 | △28,410 | 備品購入ほか |
| 活動推進費 | 100,000 | 47,000 | △53,000 | 各種研修会等参加費 (@1,000×47人) |
| 市民運動会費 | 1,430,000 | 1,055,342 | △374,658 | |
| 研修費 | 30,000 | 19,500 | △10,500 | 地区会長研修費 |
| 負担金 | 69,000 | 69,460 | 460 | 本部負担金 (地区割・町内一律) |
| 事務委託費 | 1,734,150 | 1,714,050 | △20,100 | 事務委託費として、69町内会長へ |
| 予備費 | 13,484 | 0 | △13,484 | |
| 次年度繰越額 | 0 | 468,776 | 468,776 | (内 市民運動会 280,591) |
| 計 | 4,438,634 | 4,265,769 | △172,865 | |

総合印刷

山田美術オフセット印刷

〒310-0903

水戸市堀町1089-1

TEL 221-5918

REFORM 水戸店

**住まいの
トータルパートナー**

代表 間瀬 幸夫

〒310-0903 水戸市堀町1182-32

TEL 029-251-4565

FAX 029-251-4561

新鮮・安心な野菜の提供

**JA水戸渡里地区
農産物直売所**

水戸市渡里町2929 (国道123号線)

TEL 029-231-2544

営業時間 10:00~17:00



東日本大震災 想定外の揺れ

避難所（渡里小学校・市民センター）使用不可能

渡里地区り災件数（9月22日現在）（件）

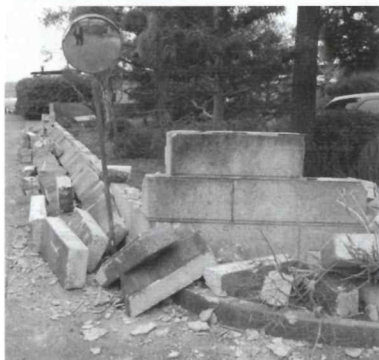
| | 一部破損 | 半壊 | 大規模半壊 | 全壊 | 計 |
|--------|------|----|-------|----|------|
| 田野町 | 49 | 7 | 1 | 2 | 59 |
| 渡里町 | 464 | 26 | 5 | 3 | 498 |
| ちとせ2丁目 | 8 | 1 | 0 | 0 | 9 |
| 文京1丁目 | 10 | 0 | 0 | 0 | 10 |
| 文京2丁目 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 堀町 | 518 | 6 | 0 | 3 | 527 |
| 計 | 1049 | 40 | 6 | 8 | 1103 |



渡里小学校体育館



市民センター和室



三月十一日（金）に発生した東日本大震災では、渡里地区においても甚大な被害がありました。避難所である渡里市民センターも被害に遭い、使用不可能になりました。

避難に来た十数組の方には、非常食を配布し、堀原

災害時に備えて

渡里防災対策会
阿部 啓一



市民センターへ誘導しました。また近隣センターと情報を取り合い、渡里地区で備蓄していた毛布を新荘市民センターへ届けました。

今後の防災対策として、災害時の避難場所には水や食糧などを保管する備蓄倉庫・発電機等を整備するなど、大震災で被害を受けた「体験に触れ、心の準備」と住民の防災意識を高め、防災訓練にも積極的に参加することを願っています。



人工呼吸、心臓マッサージ、そして、AEDの使用
方法、気道異物の除去等の説明を真剣な眼差しで見、そして救命用の人形を使い実践をして行く姿は実に感動的でした。もつと沢山の地域の方に「一次救命措置」の大切さを知ってもらいたいと思いますので、今後地域の皆様の御協力をお願い致します。

救命救急講習会

普通救命講習会を企画して
福祉厚生部部長 横川 洋一

九月二十五日（日）渡里市民センターにて「水戸地区救命普及協会」の協力を頂き、四回目となる「普通救命講習会」を行いました。

今年、三月十一日（金）の東日本大震災の後ということで、参加者も四十九名と多く特に若い方の参加者が目立ち、今までの三回と比べるとさらに熱気が強く伝わって来たように思いました。



地域の方々と一緒に



高橋靖市長あいさつ



指導を受けながら田植え



水田に並んだかかし

地域の子どもは地域で育てる! みんなで協力、楽しい思い出づくり

渡里子連
田んぼプロジェクト

協賛: 渡里住民の会・JA水戸

6/12 田植え
8/20 かかしづくり
10/2 稲刈り

渡里子ども会育成連合会結成50周年記念事業



竹とわらで組み立て



織田がけ



わらでしっかり束ねる



鎌の使い方を聞きながら刈る

六月十二日(日)に、手植えによる田植えを楽しく済ませ、八月二十日(土)には、十二体のかかしと多数の鳥除けをつくり、田んぼに設置しました。

また、十月二日(日)には、慣れない鎌を手に、待望の稲刈りを実施し、昼には新米カレーで豊作を喜び合いました。

「田んぼプロジェクト」を実施しました。

プロジェクトは、小学校はもとより住民の会・高齢者クラブ・JA水戸・茨城大学等の理解と支援を得ながら、地域を挙げての活動となりました。

渡里子ども会育成連合会は、今年で結成五十周年を迎え、「地域の子どもは地域で育てる みんなで協力楽しい思い出づくり」をスローガンに、地域の方々と子どもたちが協働で田植えから稲刈りまでを体験する「田んぼプロジェクト」を実施しました。

地域の子どもは地域で育てる

渡里子ども会
育成連合会会長
根本 博文

広報編集委員

小泉 弘美(広報担当副会長)
(部) 晴美
(副) 小田野文子(副) 間瀬 幸夫
・安蔵 恵子・須能 和子
・石崎 美希・早乙女由紀
・柳澤 里美・大津 成美

東日本大震災義援金

この度、東日本大震災で被害を受けられた皆様にお見舞い申し上げます。

一日も早い復旧を心よりお祈り申し上げます。

五月二十六日(木) 渡里住民の会より、水戸市へ義援金として三十万円を寄付しました。

水戸市の審査結果

優秀賞 ・ 渡里保育所
優良賞 ・ 台渡里女性会
・ 堀町寿クラブ

渡里地区の花壇の審査は、七月六日(水)に実施されました。

最優秀賞 ・ 渡里保育所
優秀賞 ・ 台渡里女性会
・ 堀町寿クラブ
・ 狸久保会

平成二十三年度渡里地区花壇コンクール審査結果

生活環境部

※ 渡里地区の人口と世帯数 平成23年9月1日現在 総人口 13,881人(男 6,842人 女 7,039人) 世帯数 6,703世帯